

補助事業番号 28-49
補助事業名 平成28年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人大阪市立工業研究所

1 補助事業の概要

中小機械金属工業の技術力の向上、事業基盤の強化を通じて新たな事業展開を行うため、試験研究機器を導入して設備の拡充強化を図り、もって機械工業の振興に寄与することを目的とし、各種製品や包装貨物に対して温度と湿度を制御した環境下における振動試験を実施して耐久性の評価を行うことが可能となる温湿度・振動複合環境試験装置を導入した。

2 予想される事業実施効果

地域のものづくり中小企業が製造する各種の製品に対し、高品質化や高信頼性化への要求がますます厳しさを増している。本事業において導入した最新鋭の試験装置を活用することにより、製品の品質評価や不良品対策に取り組む企業への技術支援体制が一層強化される。この結果、中小のものづくり企業の技術革新が進展し、高付加価値製品の開発や品質管理技術の高度化が達成されることが期待できる。

3 本事業により導入した設備

- ① 温湿度・振動複合環境試験装置 (URL) <http://www.omtri.or.jp/jka/2608.html>

設置場所：地方独立行政法人大阪市立工業研究所

工業製品や包装貨物等の試料に対して、温度と湿度を制御した環境下における振動耐久性の評価を行うことが可能である。



温湿度・振動複合環境試験装置

②事業に係る印刷物等

工研だより 平成29年3月号 (No. 762)

(4) 工研だより No.762

**温湿度・振動複合環境試験装置
(公益財団法人JKAの
平成28年度設備拡充補助事業による設備機器)**

先進産業材料研究所 武内 孝 (06-6963-8157)

当研究所では、公益財団法人JKAの設備拡充補助事業により、温湿度・振動複合環境試験装置を新たに導入しました。この装置は従来の温湿度試験装置に比べ、振動試験も同時に実施することができ、また、より広い範囲で試験を実施できるため、多くの製品はその製造工程が輸送中の状態にあり、その状態において、実際の使用にさらされる振動にさらされる試験が可能となります。また、製品を扱うための試験環境を再現するための試験に、あらかじめ試験条件を設定しておくことで、試験条件や試験結果の再現性を高めることができます。

本装置は、一般的な試験条件として、室温条件下で試験を実施し、その後、試験条件を調整して、試験を実施することが可能です。また、試験条件の調整が可能な試験装置も備わっているため、さまざまな試験条件に対して、試験環境の制御を行うことが可能です。また、試験結果の再現性を高めるために、試験条件や試験結果の記録を行うことができます。本装置のご利用については、お問い合わせください。

主な仕様	
品 名	温湿度・振動複合環境試験装置 (温湿度・振動試験装置)
最大試験力	500N
最大速度	95.2mm/s
最大加速度	2.0g
試験範囲	20℃～95℃
最大試験質量	400kg
試験条件	温湿度・振動試験
内 容	1000 × 1000 × 1100mm
電 源	400V 3相 50Hz
消費電力	20kVA

「お知らせ」
工研だより29年3月号の発行を完了いたしました。最新の記事は、本誌に掲載いたします。最新の記事は、本誌に掲載いたします。最新の記事は、本誌に掲載いたします。

メールマガジン会員登録中!
I-EXPRESS

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 地方独立行政法人大阪市立工業研究所 (チホウドクリツギョウセイホウ
ジンオオサカシリツコウギョウケンキュウシヨ)

住 所 : 〒536-8553
大阪市城東区森之宮一丁目6番50号

代 表 者 : 理事長 中許 昌美 (ナカモト マサミ)

担当部署 : 企画部 (キカクブ)

担当者名 : 辻谷 由美子 (ツジタニ ユミコ)

電話番号 : 06-6963-8109

F A X : 06-6963-8015

E-mail : mail@omtri.or.jp

U R L : <http://www.omtri.or.jp>